

(様式5)

事業所名 菅平グループホーム

目標達成計画

作成日: 平成 22年 12月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を生かした取り組み 推進委員全員が菅平地区在住であり、農業、旅館業を営んでおられ、1年を通し家業が忙しく2ヶ月に1回の「推進会議」開催は難しい。消防署職員も忙しく必ず「推進会議」に出席できる事が出来ない。	地域からお忙しい方々ばかりの為、年4回の開催に向け働きかけを行い、グループホームの内容をより良く知っていただく。	民生委員様からの依頼も有り、自治会長様、長寿会長様他、役員様が代わる4月に開催するようにし、「避難訓練」を行う時に消防署職員、地区消防団員に参加していただき訓練の反省を含め「推進会議」を行うようにして、年4回行うようにしたい。	3ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 入居時や状態の変化によって、週末期の対応について大まかな確認をし同意を得ているが、終末期についての指針についての「同意書」がない	重度化に伴う介護、終末期の対応について、ご家族に十分ご理解いただき「同意書」をいただき、身体状況に応じて「同意書日」の更新を行う。	重度化、終末期についての「同意書」作成時、「菅平クリニック」の看護師にも加わっていただき、緊急時、終末期対応について文章化し、ご家族の安心につなげていく。	3ヶ月
3	35	災害対策 「避難訓練」時消防署の協力が得られていない。夜間スタッフが1名体制であるため災害時の対応が課題である。	「避難訓練」時、消防署職員・地区消防団員の参加。 夜間想定での避難訓練の実施。	4月の「運営推進会議」時「避難訓練」の日程を決め訓練日には、消防署職員・地区消防団員の参加をお願いする。	1年
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。